CLIPPEDIMAGE= JP357147767A

PAT-NO: JP357147767A

JP 57147767 A DOCUMENT-IDENTIFIER:

TITLE: ELECTRONIC BOOK

PUBN-DATE: September 11, 1982

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

SHIINA, AKIYOSHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

SORD COMPUT CORP

COUNTRY N/A

APPL-NO: JP56032293 APPL-DATE: March 6, 1981

INT-CL_(IPC): G06F015/02; G06F015/40

US-CL-CURRENT: 704/1,704/1

ABSTRACT:

part.

PURPOSE: To easily obtain necessary information by only selecting cartridges, by making this equipment in such a way that the main body has an operation processor and a keyboard for operation and the cartridge is provided with an indicating medium at the outer part and stores related information in the inner

CONSTITUTION: A main body 1 is configured in such a way that an processor 5 composed of a central processor 3 and an RAM 4 is connected to an operation key 7 through a key interface 6 and to a display control device 8. A cartridge 2 has an ROM 11 and an indicator 12, and connecting terminals 13 and 14 of the cartridge 2 are set so that they may be connected to terminals 9 and 10 of the main body. The cartridge 2 is fitted to the main body 1 in such a way that the cartridge can be fitted and removed freely. The indicator 12 is changed variously depending on the condition of an indicating

03/20/2002, EAST Version: 1.02.0008

medium 20, and, for example, a light emission diode, liquid crystal, etc., are used for the indicator 12. When cartridges storing information regarding reilway or road network, cooking guides, etc., are prepared, necessary information can be obtained easily.

COPYRIGHT: (C)1982, JPO&Japio

(19 日本国特許庁 (JP)

⑩公開特許公報 (A)

① 特許出願公開

昭57-147767

⑤Int. Cl.³G 06 F 15/02 15/40 識別記号

庁内整理番号 7257-5B 6913-5B ❸公開 昭和57年(1982)9月11日

発明の数 1 審査請求 有

(全 4 頁)

64電子ブツク

顧 昭56-32293

忽出

即特

頁 昭56(1981)3月6日

⑩発 明 者 椎名堯慶

東京都葛飾区西新小岩 4 丁目42

番12号磯間第2ビル株式会社ソ ード電算機システム内

①出 願 人 株式会社ソード電算機システム 東京都葛飾区西新小岩4丁目42

番12号磯間第 2 ビル

個代 理 人 弁理士 鈴木正次

明 組 書

/ 発明の名称

電子プック

- 2. 特許請求の範囲
 - 演算処理装置が内蔵してあり、外部には前記演算処理装置を操作する為のキーボードが設けてある本体と、外部に表示媒体が設けられ、内部には前記表示媒体を介して表示される事項と関連する情報を記憶させる為の記憶装置を内蔵させたカートリッジとで構成されており、前記カートリッジは本体の一側に着脱可能に装着させてあることを特徴とする電子プック
 - a 表示媒体はカートリッジの上面中央部に設けた 液晶面とした特許請求の範囲第/項記載の電子プック
 - 3 表示媒体は、カートリンジの上面を構成させた 印刷面と、該印刷面内に設けた発光ダイオード、 液晶その他の表示装置とで構成した特許請求の範 囲第/項記載の電子ブック
 - φ キコポードにはフアンクションキーが含まれて

おり、該フアンクションキーの機能がカートリッ ジに内蔵させた記憶装置で定義されている特許請 求の範囲第 / 項記載の電子プック

3. 発明の詳細な説明

この発明は、所望の情報(例えば生活情報、交通情報等)を検索、表示することを目的とした電子プックに関するものである。

従来、地理不案内の場所へ行くには地図、道路 地図等を必要とし、又不馴れな料理を調理するに は料理プックを必要としている様に、日常の行動 と異なる行動をする場合には、一種の教科書的な 情報資料を必要としている。しかも必要とする情 報内容が詳細となるに従つて、必要な資料も増大 し、又それらを整理して理解する為の労力も増え ることを免れない。

この発明は上記の必要な情報が簡単に検索できるようにしたもので、小型化すれば従来の電卓と 同様の簡便な装置も提供できるもので、演算処理 装置が内蔵してあり、外部には前記演算処理装置 を操作する為のキーボードを設けた本体と、該本 体に着脱自在に装着するようにしたカートリンジで、外部に表示媒体が設けられ、内部には表示媒体を介して表示される事項と関連する情報を記憶させたものとから直接を設定したがある。というできるようにしたリンジのにである。従近でからなり、カートリンジを集約しており、カートリンジの表示である。以下、必要な情報を集約しているとなったのである。以下、この発明を実施例について説明する。

第/図は本体/とカートリッジ2を構成する要素のプロック図であつて、本体/は中央処理装置 3と R A M 4 で構成される演算処理装置 5 に、キーインターフェース 6 を介して操作キー部 7 を接続すると共に、表示制御装置 8 を接続して構成してあり、演算処理装置 5 内より、記憶装置に対する接続端子 9 と表示装置に対する接続端子/0が夫々引き出してある。カートリッジ2は R O M//と

ッシュへ内蔵させた記憶装置たるROM//によって植々の定義づけがされ、定義内容23が表示媒体20内に表示される。

第2図はこの発明の他の実施例の要素のプロック図であつて、演算処理装置かとして、いわゆるワンチップマイコンを使用したものである。ワンチップマイコンでは既にROM2%を含んでおり、従つて各種のアプリケーションにおいて共通化できるデータをこのROM2%に記憶させて、カートリッシンに設けたROM//の容量を少なくしたり、或いはより豊富なデータを負担させることができる。又本体/の演算処理装置かに対しては、音声制御装置20および外部出力端子28を設けて、前記実施例に比べて出力の機能を向上させてある。

尚以上の実施例においてカートリッシュに内蔵したROM//には半導体メモリー、磁性体メモリー、ホログラム等種々の記憶装置が使用される。

この発明の電子プックは各種のアプリケーションが考えられる。第3凶に示したように、カート

表示装置/2を設けて成り、各要素より引き出した 接続端子/3、/4は前記本体の接続端子9、/0と互 いに接続可能とする。

上記の構成を具体化したものが第3図に示した 装置であつて、前記本体/に対してカートリッジ 2は着脱自在に装着されている。前記操作キー部 クは本体 / の上面のキーポード/5として具体化さ れる。図中/6はテンキー、文字キー等の入力キー、 /7はスタートキー、消去キー、カウンターキー等 の指令キー、18はフアンクションキーであり、19 はパワースイツチである。カートリツジ2は上面 に表示媒体20が設けられ、前記表示装置/20は表示 媒体20の態様によつて種々変化し、例えば発光ダ イオード、液晶などが用いられる。図示した例で は表示媒体20は、紙、合成樹脂板、金属板等に国 電線路網(私鉄線路網を付加すると一層効果的で ある。)を印刷して成り、駅の部分に、表示装置 たる発光ダイオード2/を設けると共に、一側部に は表示装置たる液晶-2.2を設けてある。前記キーポ - ドノ5におけるフアンクションキー18はカートリ

リッシュの表面に設けた表示媒体。20では、キーボード/5の操作によつて、地名を指示することにより、最寄の下車駅を表示させたり、ある駅より別の駅へ行く場合の最短コース、所要時間、所要費用、乗換駅等を表示させることができる。

第 ¥ 図はカートリッジ 2 の別の実施例を表わしたもので、この場合の表示媒体は上面中央部に設けた液晶面 29 としてある。従つて表示装置 / 2 が直接、表示媒体を形成している。このようなカートリッジでは、例えば料理カードとしての機能を発揮させることができる。即ち、キーボード / 5 の操作で、料理に必要な材料名および量を表示させたり、調理方法を表示させたりすることができる。

第 5 図はカートリッシ 2 の更に別の実施例を表わしたもので、表示媒体は地形図 30 および高速道路網 3/を印刷表示し、道路網 3/の所定個所に発光タイオードンを設けると共に、一側部に液晶22を設けて構成してある。このようなカートリッジでは地名を入力することにより、最寄のインターチェンジを表示させたり、所要時間、所要費用を表

示させたりする他、連転計画に従つて、休憩地点 を表示させ、或いは休憩地点までの残距離、残時 間等を表示させたりすることができる。

即ちこの発明によれば、本体に対してカートリッジを着脱可能に装着し、本体には演算処理装置を内蔵させて、これを操作する為のキーボードを外部に設けると共に、カートリッジは外部に表示媒体を於け、内部には表示媒体を介して表示される事項と関連する情報を記憶させる為の記憶装置を設けたので、カートリッジの選択のみで必要な情報をきわめて容易に入手することができる効果がある。

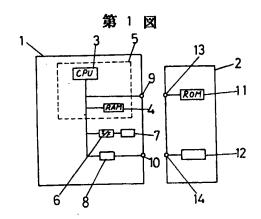
4 凶面の簡単な説明

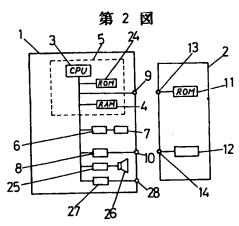
第/図はこの発明の実施例のプロック図、第2 図はこの発明の他の実施例のプロック図、第3図はこの発明の実施例の新視図、第4図はこの発明の他の実施例のから、第4図はこの発明の他の実施例のカートリッジの斜視図、第5図はこの発明の別の実施例のカートリッジの斜視図で

ノ・・本体 2・・カートリンジ 3・・中央処

理装置 4・・RAM 5・・演算処理装置 6・・キーインターフェース フ・・操作キー部 8・・表示制御装置 9.0、/3、/4・・接続端子//・・ROM /2・・表示装置 /5・・キーボード /6・・入力キー /7・・指令キー /8・・ファンクションキー /9・・パワースイッチ 20・・表示媒体 2/・・発光タイオード 22・・液晶 23・・定義内容 24・・ROM 25・・音声制御装置 28・・外部出力端子 29・・液晶面 30・・地形図 3/・・高速道路網

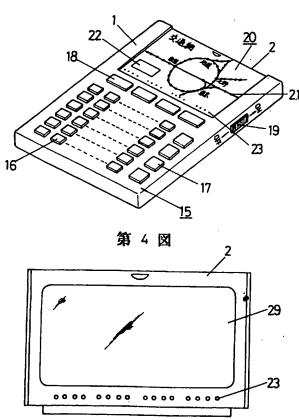
特許出願人 株式会社ソード電算機システム 代 理 人 鈴 木 正 次





-353-





第 5 図

